

令和5年度 第2回福井市地域生活交通活性化会議 議事要旨

日時	令和5年8月23日(水) 10:00~11:40
場所	福井市総合ボランティアセンター研修室(ハピリン4階)
議題	別添「次第」の通り
出席者	別添「座席表」の通り
	<p>2 議事</p> <p>議案1：清水山乗合タクシー線の運行計画変更について (資料に基づき、京福バスより説明)</p> <p>委員 清水山乗合タクシーという名前だが、運行車両は58人乗りの車両を使っている。また、利用者数を見ても1.86人/便となっており、福井南特別支援学校の方が利用されるのが多いのかもしれないが、路線名と車両が合っていない気がするので、ご説明いただきたい。</p> <p>京福バス 58人乗りの車両は通学利用の時に限定して使用しており、それ以外の時はジャンボタクシーを使用するという2つの車両を併用するようにしている。当初は、全てジャンボタクシーを使用する予定でいたが、利用実態に応じて利用者数が多いところはバス車両で対応している。</p> <p>会長 どの部分に問題があって、解消が図られるということなのかをもう一度説明してほしい。</p> <p>京福バス 越前花堂駅8:02発は、一番特別支援学校の利用者が多いため、ダイヤの変更は行っていない。しかし、帰るときは決まった時間に帰るのではなく、五月雨式に帰っていくとの話もありましたので、清水山乗合タクシー線の上りのダイヤを見直し対応した。</p> <p>原案のとおり承認。</p> <p>議案2：自家用有償運送の更新登録について (資料に基づき、事務局より説明)</p> <p>会長 スクール輸送も行っている路線があると思うが、ほとんどが小学生か。また、どのぐらいの割合がスクール輸送なのか。</p> <p>事務局 主に利用者は小学生になっている。割合については、各ルートによって違いはあるが、芦見ルートでは9割以上、味見ルートだと7割程度、越廼ルートでは9割以上となっている。</p>

会長	つまり、スクール利用数が変われば、全体の利用者数も変わるということだ と思う。
事務局	そのとおりである。
会長	高齢者による利用も本来は期待されると思うが、そういう状況ではないのか。
事務局	海岸地域バスは、ゲンキーなつめ店まで延伸したこともあり、高齢者の利用 者も増えてきている。 羽生・宇坂ルートについても、楽しく楽く亭を利用する高齢者の方の利用が多 い状況である。
会長	確かに、海岸地域バスはゲンキーなつめ店に延伸してから利用者が一番増え ている。延伸した効果がしっかり出ている。 原案のとおり承認。
	3 協議事項 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(1)「すまいるバス」 ルート・ダイヤ改正案について</div> (資料に基づき、事務局より説明)
オブザーバー	東ルートの新ルートについて、円山元町という停留所の前の道路について、 自分が見た中で、すまいるバスの車両が通るには大分細かったと思うが、も う少し小さい車両にするわけにはいかないのか。
事務局	元々、当該道路には路線バスが走っており、すまいるバスよりも大きいバス が通っていたという実績もあり、すまいるバスが通ることは問題ないと考え ている。 しかし、道路が狭い箇所もあるので、状況によってはカーブミラーを設置す るなど、安全対策をしながら運行しなければならないと考えている。
会長	バス停の新設やルートについても事前に警察の確認が必要だと思うが、これ からということか。
事務局	地元とも相談しながら、正確な位置を決めて、警察とも協議をしていきたく と考えている。 現在予定しているバス停は、今泉団地の中と、公民館のある角、ファミリー マートのところに新設、図の白丸のところは、既存のバス停の活用を考えて いる。

委員	廃止するバス停の標柱は、どうするのか。
事務局	すまいるバスの路線でのみ使用している停留所であり、標柱は撤去することで考えている。
委員	<p>もし、標柱だけが残るということになると、手続き等が発生してくるので、ぜひ撤去をお願いしたい。</p> <p>また、福井警察署の交通課長からも話があったが、新ルートが円山小学校とか大東中学校の通学路に関わってくると思うので、そちらの調整もお願いしたい。前に、バスが運行していたからいいではなく、親御さんからすると、今はバスが走らなくなったという認識しかないと思うので、影響が出てくるかと思う。</p> <p>大東中学校も自転車通学が多かったと思うので、そちらの確認もお願いしたい。</p>
事務局	承知した。道路自体もゾーン 30 が導入されたりなど、以前とは状況も変わっているので、その辺も詰めたいうえで進めていきたい。
会長	安全面や地元への説明についてはしっかりお願いしたいと思う。
委員	<p>東ルートについて、実測も行って最終的にダイヤを決めていくと思うが、所要時間は約 6 分よりも、もう少し時間がかかる気がする。</p> <p>あと何点が質問がある。</p> <p>EV バス導入を受けて、途中で充電時間を設けるということだが、果たして充電が最後までもつのが心配であるがどうか。</p> <p>バスの乗車方法が変わるということですので、今までの利用者への周知をして混乱のないようにしてほしい。</p> <p>4 ルートともバスが新しい車両に変わるということなので、各ルートのデザインはどうなるのか。</p> <p>あと、バス停の新設もあるが、円山公民館や上北野公舎前など他のバスで使っている停留所をすまいるバスでも使用するということでよかったか。</p>
事務局	<p>まず、EV バスに関してだが、今回運行途中で充電時間を設けるということだが、メーカーのカタログ上の航続距離は 290 km である。実質は、200 km 前後になるかと思う。すまいるバスの 1 日の走行距離は概ね 150 km ~ 170 km であり、エアコンを使わないなど通常の運用であれば、問題ないと考えている。</p> <p>ただ、走行距離が長い南ルートだと、夏場や冬場のエアコンを使う時期というのは、不安が残るので、途中で充電を行うことで走行可能距離を担保した</p>

	<p>い。また、運転手の交代も発生していたので、一度本社に戻って交代できるようになるということで、オペレーションとしても楽になると考えている。乗車方法の変更についても、均一運賃ということで、従来の乗車方法でも問題ないが、この機会に乗降データも取得したいと思っている。また、バスについては、全て同じ乗り方をするという意識づけを行っていきたい。周知徹底についてもしっかり行っていきたい。</p> <p>デザインについてだが、カラーは踏襲を考えており、ニコニコマークをそのまま使用するかは、今後の検討課題とさせていただきたい。</p> <p>廃止される北四ツ居一丁目と二丁目のバス停は利用者が多いところであったが、新たに自動車学校前とファミリーマートのところに停留所を設けるということで、地元とも話をしているので、問題ないと考えている。それ以上に今泉団地の新たな利用者を取り込むというプラス要素を優先させたいと思っている。</p>
会長	<p>福井でEVバスを導入するのは初めてだと思うので、注目されると思う。乗車方法についても変わるということで、乗車方法について記載している媒体については修正をして、混乱を招かないようにお願いしたい。</p>
事務局	<p>ICOCA の使い方も含めて、動画等で配信して分かりやすくした方がいいと思うので、Youtube なり、福井市 HP なり、色々なところで発信していきたいと思う。</p>
会長	<p>運行途中にインターバルを入れるのは、全路線でいいか。</p>
事務局	<p>そのとおり。</p>
会長	<p>北ルートについても、終発時間が遅くなるので、利用者にとってはメリットが出ると思う。</p> <p>個人的には、片町商店街停留所を利用していた数少ない1人だったが、多くの方にとっては、変更後の方が都合が良いと思う。</p>
事務局	<p>以前は、北ルートが逆回りをしており、その時は、多く利用されていたが、今の回り方になってからはあまり使われなくなった。新ルートの方が利用者にとっては、利便性が良いのではと考えている。</p> <p>充電時間を設けるということ以上に、前後に運行時間が広がるということがメリットだと思う。</p>
会長	<p>20 時以降運行できなかった制約が無くなるということなので、利便性は向上すると思う。</p>

<p>委員</p>	<p>今回、西ルート、南ルートは変更なしということで、北ルート、東ルートはルート変更があり、所要時間を測りなおすと思うが、西ルート、南ルートについても、所要時間が今の45分ヘッドになる前のままになっている。インターバルがない前提で所要時間を設定しているため、乗務員からは早発しやすいという意見が出ている。できれば、インターバルを取ってあるので、それを有効活用できるように、所要時間の設定の仕方を見直してほしい。</p> <p>また、ダイヤ変更について、運行途中にインターバルを設けることで、前後に始発と終発を調整するということだが、利用者からすると確かに良いことだと思う。しかし、乗務員側からすると拘束時間が長くなることで、家にいる時間も短くなり、ワークライフバランスがとれなくなり、どうかなと思う部分がある。</p> <p>どうせ、40分ぐらい空くのであれば、1便運行しないのと同じことなので、昼間の一番利用者が少ない時間帯を減便して充電にあてることも考えていただきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>充電時間については、お昼に一齐に行くということではなく、ある程度ばらばらに行くことを考えている。運転手不足という中で、時間を延ばすというのは運転手の負担を増加させることは承知している。しかし、利便性の向上と運転手の負担を天秤にかけた結果、利便性を向上させたいと考えているので、協議をさせていただきたい。</p>
<p>会長</p>	<p>乗務員側の視点というのも、非常に重要だと思う。運転手を含めた事業者側の協力があって利便性の向上が図られるので、両者のバランスを考えて時間配分を行うだとか、運転手にとって大きな負担にならないやり方も必要だと思う。</p> <p>この後、計画の話も出てくるが心配されるのは、昨今の運転手不足だと思う。そういうことも含めて、本当に持続できるといういいことばかり言うのではなく、しっかりやれることをやらなきゃいけないということを皆が理解したうえで、計画を作っていかなければならないと思うので、具体的なところも詰めていければと思う。</p> <p>ルートやダイヤの変更の日にちは書いていなかったが、どうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>変更日については、EVバス導入と合わせてを考慮しており、今年度末で考えている。具体的な日にちは今後詰めていく。</p>
<p>会長</p>	<p>いただいた意見も踏まえながら、今後調整を進めるということをお願いしたい。</p>

(2) 福井市地域公共交通計画の骨子案について

(資料に基づき、事務局より説明)

委員

先ほど運転手不足の話が出てきたが、相当深刻な状況になっている。採用活動も一生懸命行っており、採用条件も相当緩和している。高齢者の方でも採用可能としているが、それでもなかなか集まらない状況である。

現在、路線バスも相当穴が空いており、それを埋めるために、他の部署である整備部門や、事務職の中でも免許を持っている人たちも総動員している。路線バス以外にも貸切部門や高速バス部門を抱えているが、その収益部門を止めて、そこの運転手も動員して、路線バスを維持している状況である。

なかなか貸切部門の運転手のモチベーションがあがらず、他の業界へ流れていくということも少しずつ進んでいってしまっている。

路線バスを抱えていると、行政からの大きな支援をいただいているので、最優先に地域の足を守らなければいけないという使命の中で、そのような対策を行っている。

コミュニティバス、乗合タクシーも含めて、これから先選別をしていかなないといけない状況になってくると思う。そんな中で、貸切高速の収益部門が無くなってしまうということは、利益が上げられない収支構造になってしまう。請負（委託）の路線についても、費用を見直していただきたい。

乗務員の賃金も上げなければならないし、燃料費や資材費用、車両費用も相当高騰しているところである。厳しい中で、運賃とか契約費用も少し上げていただけないかなと思う。

やはり、ベースは欠損補助である。欠損補助については、路線バスをしっかりと守っていくという覚悟でいるので、必ずいただきたいと強く要望したい。行政の支援を引き続きお願いしたい。

中核市ということで、福井市も大変なところもあるかと思うが、交通も福祉や医療と同じ行政サービスの分野に入ってきていると感じており、民間ではできないところも相当あるので、その辺も理解いただき、引き続き支援をお願いしたい。

会長

交通事業者の状況があると思うので、他の事業者もお願いしたい。

委員

先日、各新聞にダイヤの減便ということで報道されたが、バスだけではなく、鉄道の運転手もかなり厳しい状況で、28名でまわすところを6名の欠員になっている状況である。このようなことになったのも、5時に始発が出発して、最終たけふ新駅発で戻ってくると24時を越えてしまうという中で、シフトを組んでまわしている状況で、運転時間は8時間だとしても拘束時間がかなり長いというのがバス業界、鉄道業界の実態だからである。

業界でよく言われるのが2024年問題であるが、前の勤務と次の勤務を8時間

	<p>空けてくださいというのが現状でぎりぎりの状態であるが、それを9時間空けてくださいとなると、人を増員するか、運行を減らすしかない。</p> <p>バスの運転手についても、必要な人員に対して、10人ほど常に足りない状態が続いている。高速バスを、福井-東京間、福井-大阪間、福井-名古屋間の3路線を運行していたが、路線バスを維持するために、福井-東京間、福井-大阪間は止めて、運転手を捻出している。</p> <p>事業者としても、毎週毎週、就職説明会を自社で開いたりとか、色々な説明会に参加し、1人2人採用を行っているが、拘束時間が長いのと、説明会等に人を割いた分代わりに運転に入ってもらおうというのが段々増えてくると、辛いということで辞めたいという話も出てきている。このような負のスパイラルになっているのが現状で、断ち切らないといけないと思っている。</p> <p>実情としては、このようなことになっている。</p>
<p>委員</p>	<p>今新幹線が来るという一方、人が足りない。そのギャップはすごくあると感じている。求められていることはすごくハードルが高いものであるが、今現状の体制についていけるのかということと正直ついていけないというのが現状である。</p> <p>とにかく人の採用というところをまずクリアして、次のステップへということかと思うので、できる範囲で求められることに応えていきたい。しかし、無い袖は振れないので、メリハリをつけて何が一番やらなければならないことなのかというのを再度原点に立ち返って、皆で協議して、残すべきものは残す、やるべきことはやる、ということで進めていきたいと思うので、協力をお願いしたい。</p>
<p>委員</p>	<p>このような問題については、福井市だけの話ではないと思うが、当社においてはあまり表立ってでてきてはいない。しかし、会社の全部門で欠員の状況が続いている。ただ、人数的に何とかカバーできているというところで問題ないが、そういった中で、一つは色んなコストが上がってきている。もう一方で、賃上げをしていかなければならない。加えて、社員が入ってこないというのが現状。</p> <p>特に運転士の養成については、当社も福井鉄道も自社で養成をしているが、入社してから1年は、駅とかも含めてある程度理解をしてもらい、その後に養成に入る。養成に入ってから1年、免許取得までにかかる。福井鉄道は、2種類あるので、さらに半年養成にかかる、という状況でなかなか運転士1人養成するのも、2~3年かかってくるという状況である。まず、その社員が入ってこないことには養成にもあげれない。大体は駅の経験を経てから運転士の養成にあげていくが、その駅の社員が入ってこないということで、ここ数年いくつか駅を閉めている。そうすると地元のお客様にも迷惑がかかるし、切符の運賃のやりとりも駅が閉まっていると、運転手が行っているの、そこ</p>

	<p>で負担がかかるという負のスパイラルに入りつつある。</p> <p>その中で、新幹線に向けて色々な取組み、事業、イベント等での増便がこれからますます増えてくるということへの危機感を持っている。</p> <p>いろんな取組、施策を行う中で、こういった状況であるということも理解いただきたいと思う。</p>
委員	<p>採用状況や、問題等については、各事業者とほぼ変わらない。当社もなかなか採用ができていないという中で、新幹線敦賀開業を見据えて、いかに円滑に開業を迎えるかが重要と思っている。</p> <p>すでにプレスリリースもされているが、9月に試運転の関係で、本当に福井まで新幹線が走ってくるというところに皆さんには期待していただいていると思っているので、工事等に関してもしっかり行っていきたい。</p> <p>ただ、インバウンドのお客様も増えてきた中で、豪雨災害や台風7号の影響もあり、駅を利用しているお客様には非常に迷惑をかけた部分もあった。</p> <p>窓口だけ見ても、営業時間が去年と比べて非常に短くなっているが、お客様自身で券売機で切符を購入してもらうとことにシフトしていているので、ご理解をいただきたい。</p>
会長	<p>タクシーについては、本日委員が欠席しているため、直接話を聞くことはできないが、すでに知っているとおり、観光客をどう対応できるのかというあたりも心配されていると思う。</p> <p>すでに想像しているとは思うが、それ以上に厳しい状況というのを改めて確認させていただいた。</p> <p>それを踏まえて、綺麗事ばかりではなく、実際にできることを地に足をつけて行うというのが計画の本質の部分だと思うので、今日は時間がないが、次の時に色々なご意見をいただきたいと思う。また、アイデアやこうした方が良いということについても意見をいただきたい。</p> <p>私としても、運転手不足のところ、使命努力と言っているが、それだけじゃなく、そもそも魅力的な職場とか人が集まるようなモビリティ事業とか、産業とかそういうものを変えないと無理なんじゃないかという気がする。</p> <p>そのようなことをサポートするような制度、赤字だから補助するというレベルでは駄目だと思う。</p> <p>例えば、参考になるか分からないが、私は国の事業評価の委員も行っており、その中で例えば、事業者で新しいICT技術を取り入れたら得点が入るとか、若い人たちの雇用が生まれたとか、賃金を上げたらその分加点するような評価制度を取り入れているところがある。そのようなことを積極的に取り入れて、交通事業をサポートしたり、乗務員のモチベーションアップを図るようにすべき。周りもそのような視点で見たり、考えていき、PRをしていて良いよねというふうにしていかないと、とてもじゃないが交通事業者がもたない</p>

	<p>と思うので、その辺も考えて制度を作っていくことも要望していくべきという気がする。</p> <p>ぜひそのようなことについても、意見をいただきたいと思う。</p> <p>事業者あつての交通なので、事業者が無くなったらそんなことを言っている状況ではなくなってしまう。</p>
<p>委員</p>	<p>自治会連合会でも、来年に連合会の全国大会を福井で行うということで、600～700人が各県から集まってくる。</p> <p>新幹線の開業を迫る中で、事業者の話を聞くと、タクシーの運転手はみんな高齢者で困っているということも耳にするし、果たして新幹線が福井まで走ってきて、各目的地までスムーズに人を運べるのかということは連合会でも問題になっている。</p> <p>やはり、福井に来て最初の印象というのは、駅を降りてからが一番大切だと思うが、交通機関というのも福井の窓口みたいなものである。市民全体が、バスを使えるときにはバスを使ったり、乗合をすとか、そういうこともしないといけないということも連合会で話をしている。この100年に1回という新幹線開業の機会のために、連合会としても極力、交通機関の活性化には取り組んでいるところである。</p>
<p>委員</p>	<p>交通機関を利用する側として、事業者の現状を聞きますと、本当に大変だと思う。バスを見たら1人しか乗っていない、電車を見ても2人しか乗っていないところを見ると、乗る側もいろんなことを考えていかないといけないと思う。</p> <p>単に、自分の便利だけを言って、なんで運行してくれないのかと文句を言うのでは、今後継続していかないのではないか、とつくづく感じた。人手不足による影響というの、市全体で考えていくことだと思う。</p> <p>先週、東京から友達が来たが、小銭を持っていないので、バスに乗ったのはいいが支払ができず、知り合いで小銭を集めて何とか支払ったということがあった。やはり都会から来る人達は現金を持ち歩かないので、ICOCAが使えるようになるということが、人手不足の解消にも少しはつながるのではないかなと思う。</p> <p>事業者は大変だということを今日改めて知ったので、バスや電車を利用するものとしては、そのこともみんなにお知らせしていかなければならないと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>利用促進として、もう少し何かできることがないかということのをこれまで以上に真剣に考えなきゃいけない時期にきていると感じている。利用促進を高める一方で、運転手不足という問題もあって、どこまで利用促進を高めていけばいいのかということも含めて、両輪で考えていかなければならないとい</p>

	<p>う気がしている。</p> <p>宣伝にはなるが、来月の9月23日にカーフリーデーを開催する。毎年開催しており、今年で17回目になる。特にお知らせしたいのは、今年はフクラムライナーでのちょい旅がある。市民県民を募集して、一緒に乗車体験を行う企画である。60名という枠があるが、まだ少し枠が空いているので、知り合いの方を含めて宣伝をお願いしたい。当日は、フリー切符を使用するので、その切符を使っているんなところで乗車体験などをさせていただきたいと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>新幹線開業でたくさんの県外客が福井で降りた時に、最終目的地までどう二次交通で行ってもらうか、スムーズに快適に運んでいけるかというのが、非常に大きな課題であるため、どうしたらいいのかを考えているところである。公共交通はもちろんだが、公共交通以外でも、例えばレンタカーとかカーシェアといったものも含めて、しっかりと人を目的地まで運ぶといったところの施策を県も市も一生懸命考えていると思うので、そことも一緒になって、交通事業者と何か連携できるところは連携して、対策をとっていきたいと思っている。</p>
<p>委員</p>	<p>公共交通について話をすると、必ず人材確保というところが大きな話題になってくる。県でも予算対応をしており、直近での案内になるが、一つ目として、福井の電車バス幸福エピソードというのを募集している。会長や市町、事業者も入っている福井県クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議で企画している。応募してもらったエピソードについては、HPで案内をして県民全体で共有したいと考えている。</p> <p>次に、二つ目として、タクシー業界説明会を来週月曜日に予定している。事業者にも参加してもらって、業界の魅力や各社のアピールをしてもらう予定。業界一体となって、複数社が説明を行うのは初めての試みとなる。</p> <p>次に、三つ目として、バス協会主催の合同説明会を福井会場は27日に予定している。少しでも来てもらう人も増やしたいので、周りの方で興味のある人がいれば案内していただきたい。</p>
<p>会長</p>	<p>今回は時間もないので、計画の骨子案について、次回のときに具体的な意見をいただきたいと思う。</p>